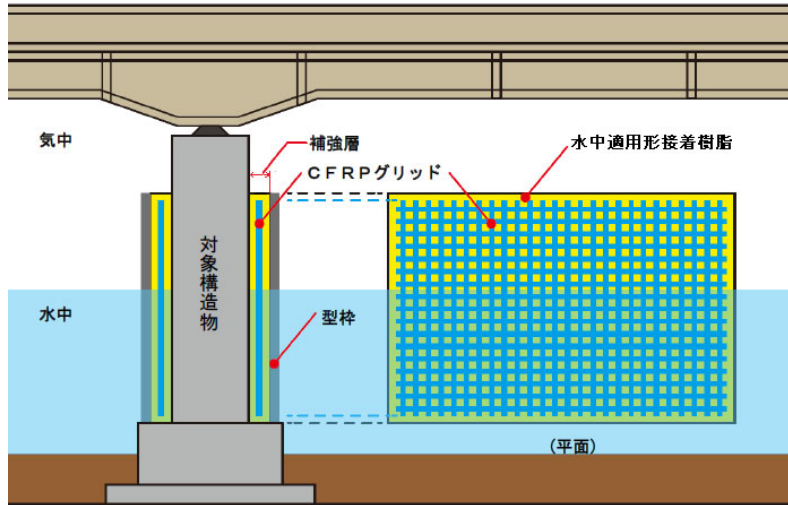


水中適用形炭素繊維グリッド補強工法

<構成>



補強工法の概要図

2011年3月1日 ~ 2016年9月30日 NETIS登録
(公知期間満了により登録終了)

<施工状況>



炭素繊維グリッドの設置



SUS型枠の組み立て

<特徴>

- ・水中環境でコンクリート補強が可能
- ・潜水作業のため、仮締め切り工が不要となり
工期の短縮と費用の削減が可能
- ・コンクリートとの密着性が高い
- ・耐久性に優れる
- ・コンクリート増し厚工法等に比べ、補強後の断面増加
が少ないため河積の障害が少ない

<施工事例>



橋脚への施工事例



手作業法による事例(小規模)

<施工実績>

施工時期	施工場所/内容	
H26.11	富山県	コンクリート製橋脚補強
H27.1	鳥取県	RC梁下面の補強
H28.4	愛知県	護岸コンクリート劣化補修
計: 11件	施工総面積 4,886.0 m ² (2016年 5月時点)	

お問い合わせ先: エンジニアリング事業部 Tel:03-5858-6127

No.3E21